

会員建築作品紹介

「浅草今半 上野松坂屋店」

横浜支部 佐藤 光良

今回は会員の皆様がほとんど経験したことが無いと思われる仕事を紹介する。

上野松坂屋は東京北の玄関口・上野に残るただ一つの百貨店。その地下2階に、ある有名な洋菓子店が経営する喫茶店があった。

「そこが1月末で閉店予定なので、次のテナントとして出店しないか。」と内々に百貨店から打診があったのが昨年12月中旬。

◇リニューアル前◇



そして閉店後に至急現地調査、基本設計、プレゼン用図面、パースの作成と新年10日迄の作業となった。そのプレゼンを店長決裁から了解してもらったが、2年後には大リニューアルする方針であることが判明。予算は途端に緊縮せざるを得なくなり、てんてこ舞いの実施設計と見積を提出。テーブル、椅子、受付カウンター、ショーケースは既存品を使用。照明器具もしっかり。

1月31日、閉店後22時から現場養生から工事着手。2月3日朝まで木工事（但し、9～21時は騒音禁止の為、工事は中断）、3日～塗装工事、3日夜～6日まで床・壁のクロス工事、7日電気工事、8日厨房工事、9日家具搬入とその他雑工事、あわせて保健所検査合格、そして10日朝開店。10：30に最初のお客様が来店。「いらっ

しゃいませ！」

「すき焼き」老舗の浅草今半さんですが、地下2階の店なので、厨房以外火気使用厳禁。従って、定食類のメニューになってしまい私としては残念。

開店当日、社長専務に昼食を御馳走になりましたが、自分が設計した店で食事する味は格別。「大変おいしゅうございました。」

◇リニューアル後◇

